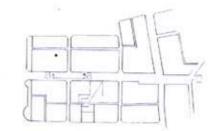


## CONCEPT

場所:津市大門

かつては賑わっていた中心市街地だが、現在では空き屋や空地の点在するアーケード空間となり、活気を失っている。しかし、そこには多くの"知"がある。そこで、この場を品物やサービスを提供するだけの場ではなく、"知"や"教育"も提供する場ぐマナビヤンとすることを提案する。そうすることで、アーケード空間は、単なる雨風をしのげる空間ではなく、マナビヤの活動の場であり、マナビヤの廊下となる。



PROGRAM: このマナビヤで行えること #1、商店の店主が開催する教室に参加 例)和菓子屋店主が開く和菓子教室

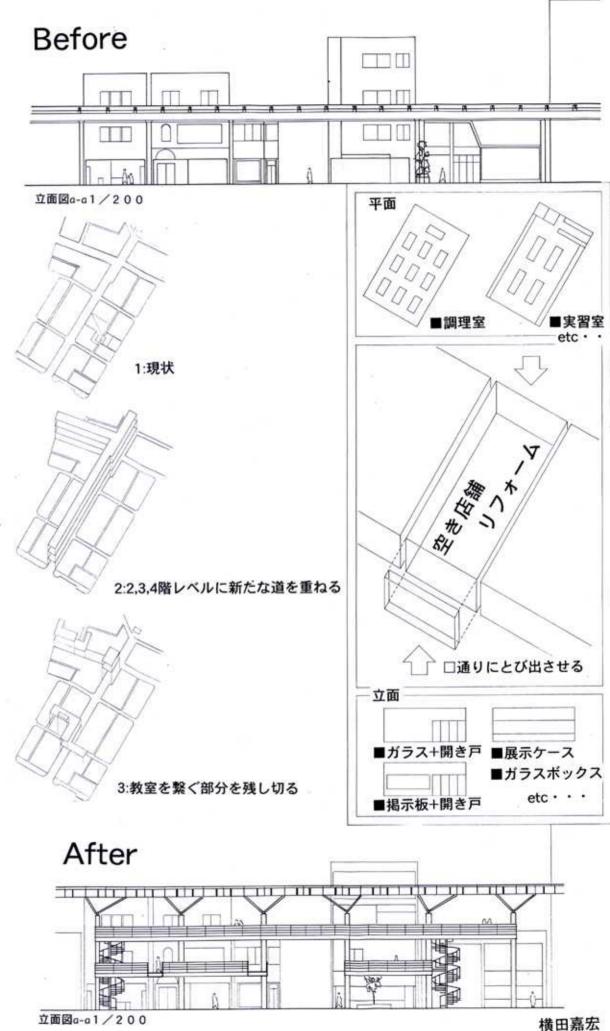
#2、既存商店で商業体験

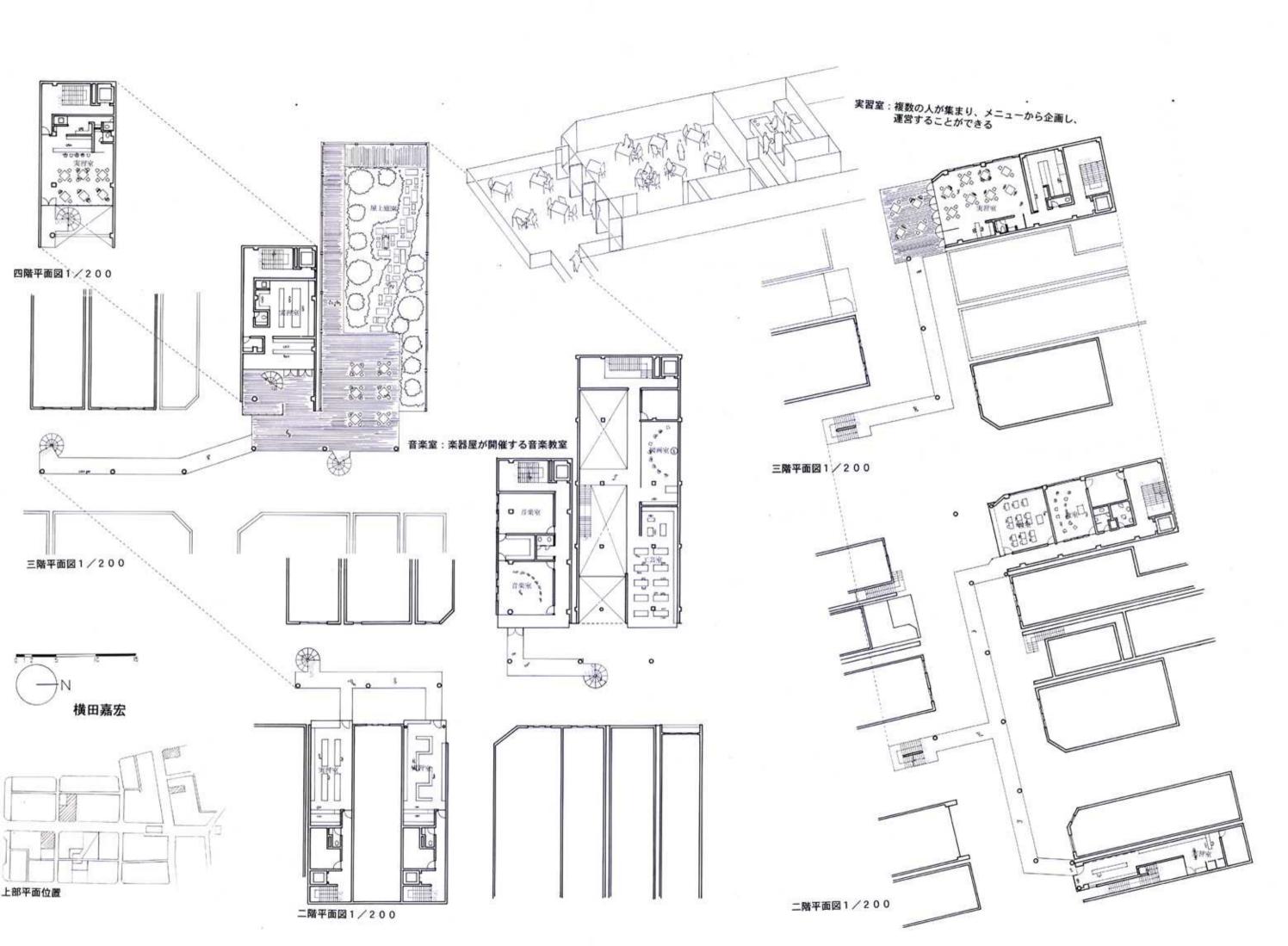
例) 服屋で販売体験

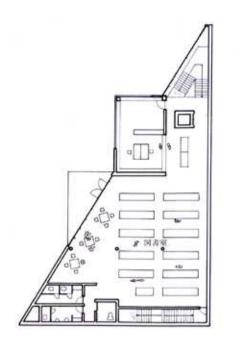
#3-1、自らshopを企画し、テナントshopを開く

-2、テナントshopが成功すると、実習室でshopを開店









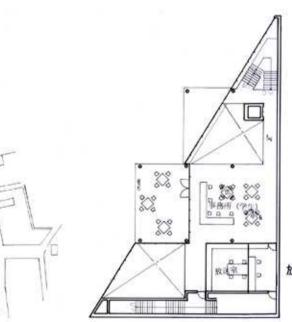


横田嘉宏

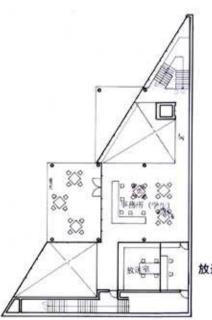
上部平面位置

図書室:商業、経営に関する本 が中心に置かれている

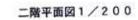
三階平面図1/200

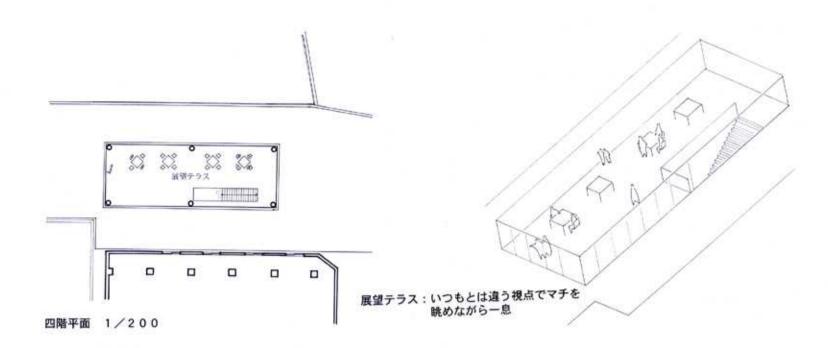


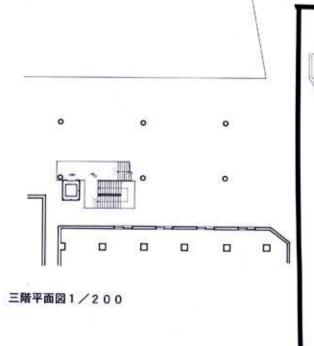
放送室: 学生自身がDJとなって情報を発信する

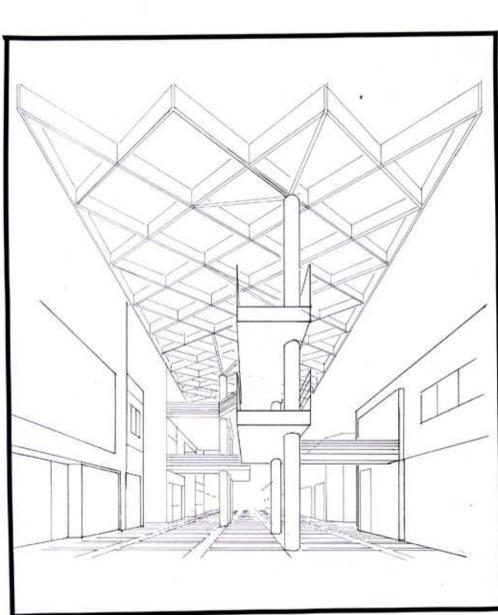


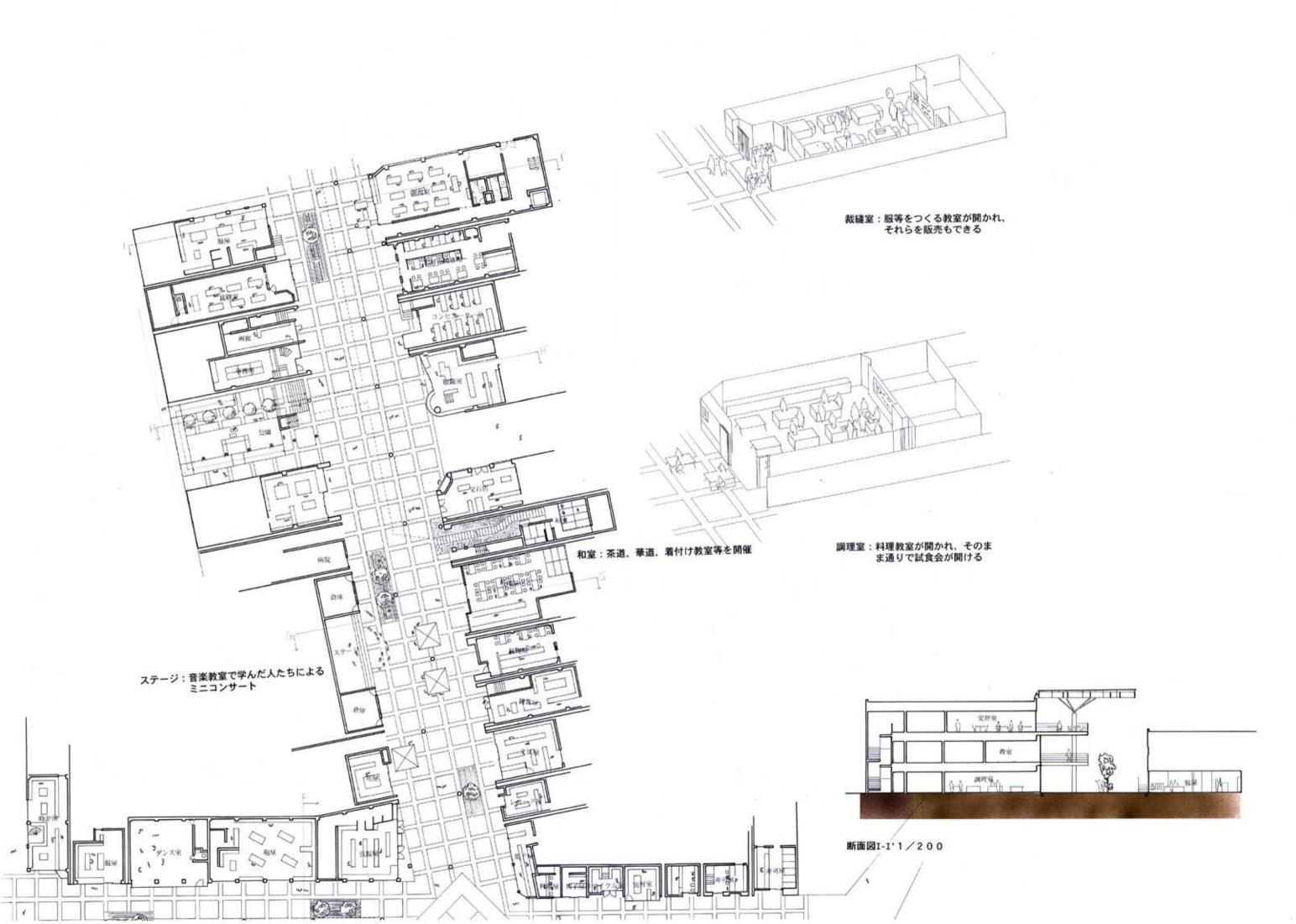
ゲストルーム:外から呼んだ講師 や学生が泊まれる

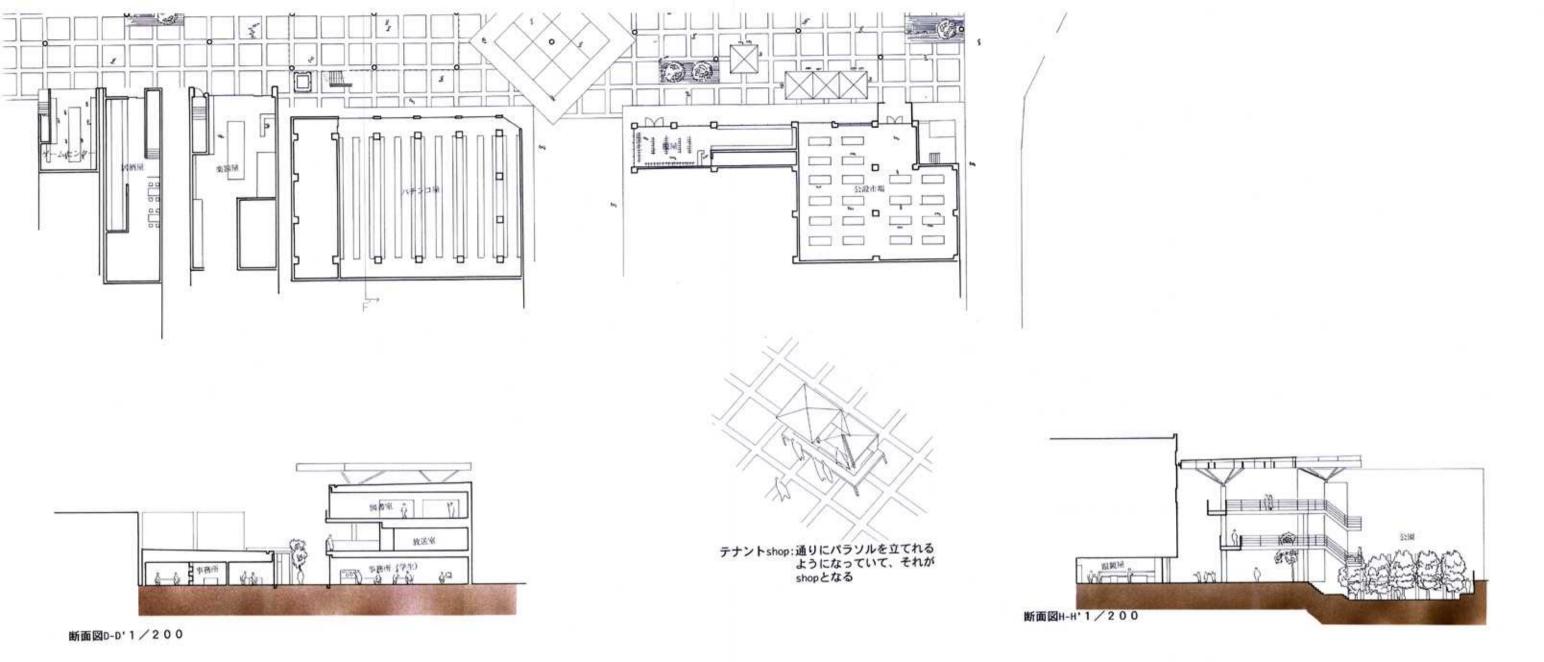


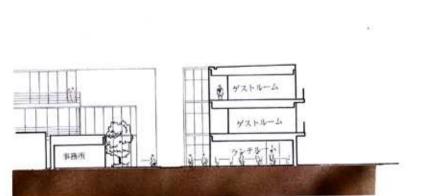




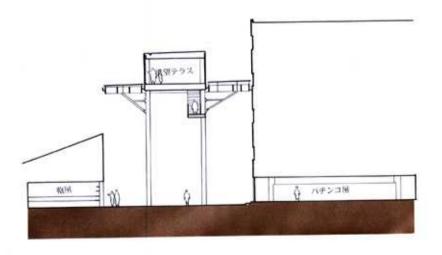




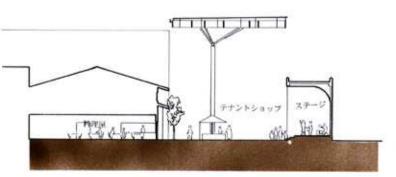




断面図E-E'1/200

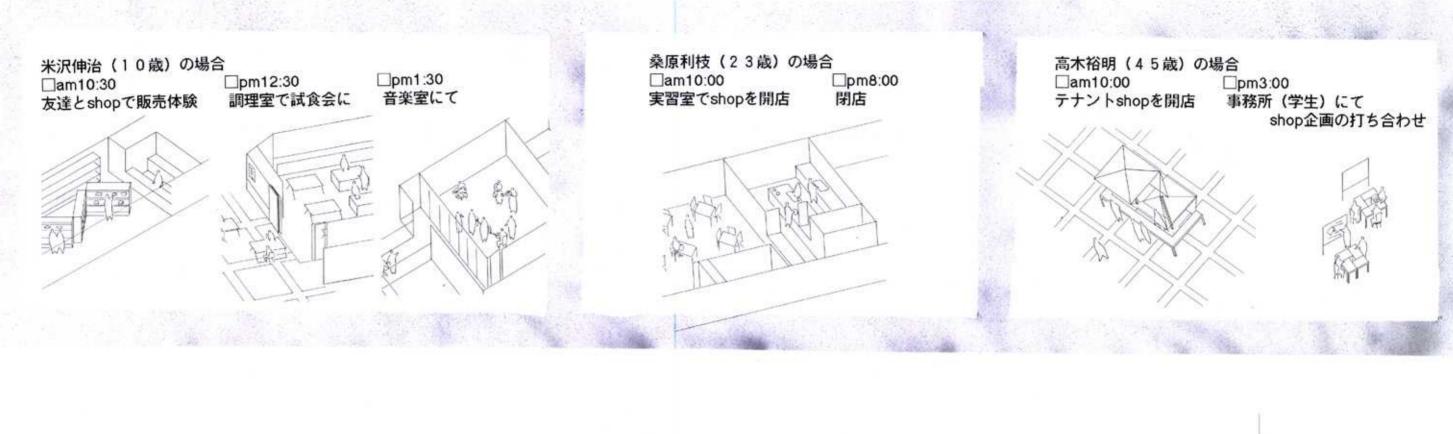


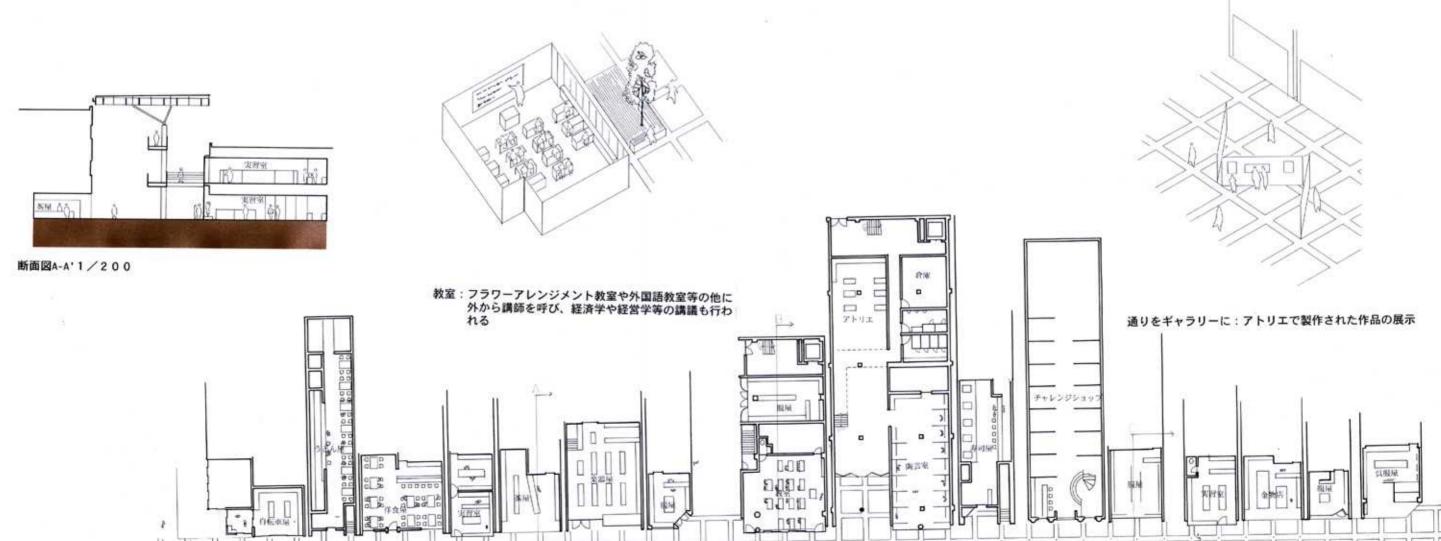
断面図F-F'1/200

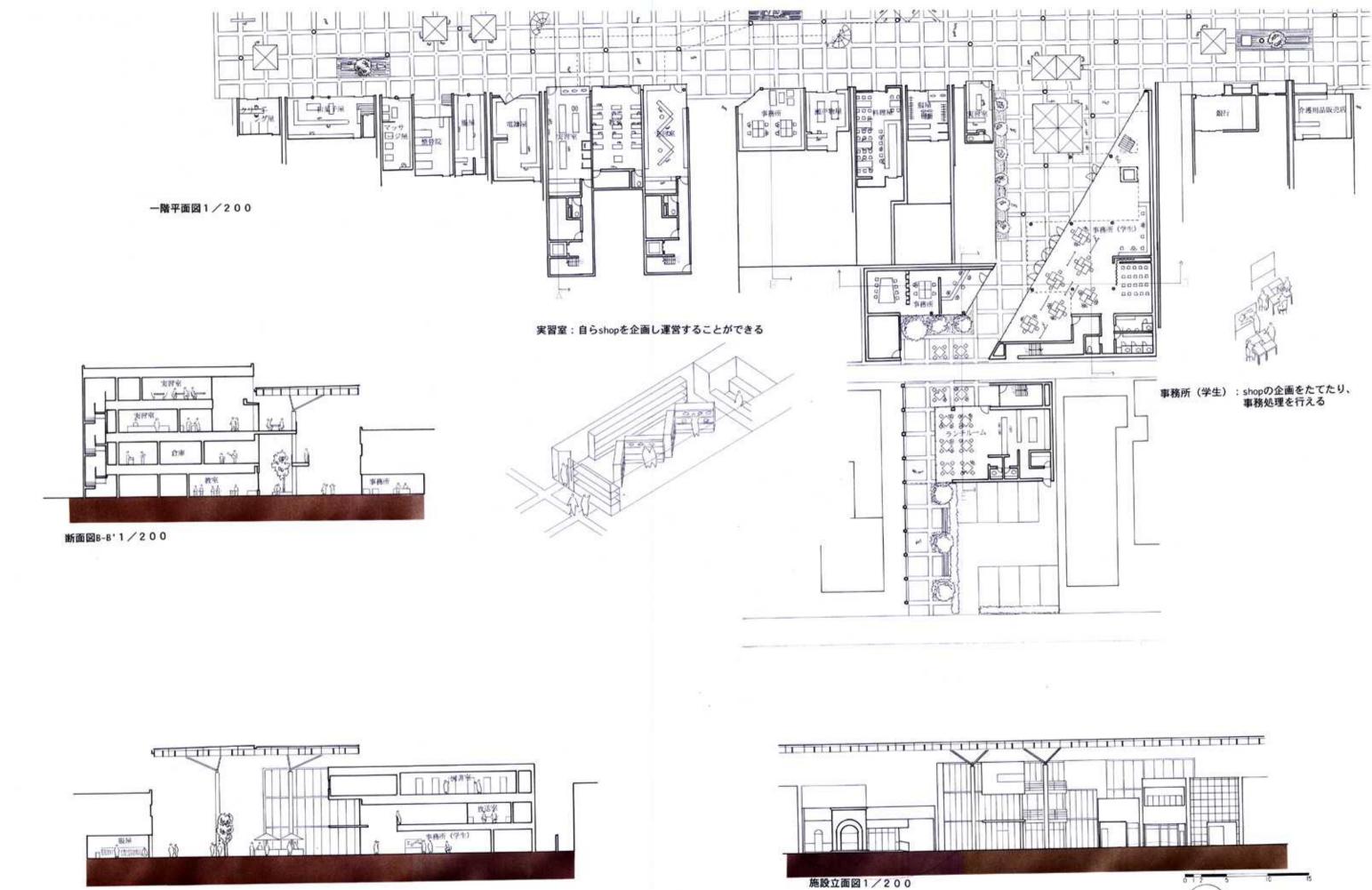


断面図G-G'1/200









横田嘉宏

断面図C-C'1/200